

わさか地域福祉だより

発行・編集：和坂小学校地区社会福祉協議会

発行責任者：安田政義

和坂小学校地区社協にご理解とご協力ありがとうございます

地区社協は身近な地域福祉活動を支援します

和坂小学校地区社会福祉協議会は、地域の方に身近な組織となるよう、これからも地道に活動を続けてまいります。

和坂小学校地区社会福祉協議会は、今年度から

「広げよう 寄りそい 支えあう 地域の和」をスローガンに掲げ、支援を必要とされる方々に寄り添いながら、共に支え合う関係づくりを広げていくことを目標に、この一年間次のような活動を行っています。

① 校区内のボランティアグループの支援

◆ボランティア和の会（ひとり暮らし高齢者を対象とした「ふれあい会食」や「ふれあい訪問」、野々池中学校生徒の「トライやるウィーク」受入などを実施）

◆かにつ子ファミリー

（乳幼児の子育て家庭を対象とした親子交流などを実施）

◆ボランティアわさか

（和坂小学校3年児童の農作物栽培・収穫体験を通じた環境学習の支援）

◆校区ボランティア交流会の開催

（各種分野のボランティアの親睦と交流を図るため実施）

② 寝たきり高齢者や認知症高齢者介護世帯に見舞金支給（13世帯）

③ 校区敬老会に協力

④ 和坂小学校「福祉体験スクール」の支援

（全校児童が取り組む体験学習の支援）

⑤ 更生保護女性の会の支援

（更生保護が必要な女性の子育て等の支援活動）

⑥ 共同募金活動に協力

（街頭募金活動に参加等）

⑦ 広報活動の推進

（広報紙「わさか地域福祉だより」の発行）

これらの活動費は、自治会・町内会で納めていただく明石市社会福祉協議会への会費や赤い羽根などの共同募金の一部で成り立っています。地域の皆様のご理解とご協力を今後ともよろしくお願いいたします。



校区ボランティア交流会を開催しました

昨年11月29日（土）

和坂小学校区コミセン活動室で、明石市ボランティア連絡会と和坂小学校地区社会福祉協議会が共催で、2回目の校区内のボランティア交流会を開催しました。

「ボランティア同士の交流を深めるには」をテーマに、14のボランティアグループ、54名が参加し、交流とワークショップ方式で意見交換をしました。今後ボランティア間の交流をさらに深める活動を実現していくことで一致し、交流会を終えました。



寝たきり高齢者・認知症高齢者介護世帯に見舞金を配布しました

昨年12月、校区の寝たきり高齢者と認知症高齢者を在宅介護されている世帯で、市に登録されているお宅（十三世帯）へ民生児童委員に依頼し、二千円の見舞金をお配りしました。

これは、対象世帯の方が住み慣れた地域で少しでも長く生活されることを願い、明石市社会福祉協議会が、毎年千円の医療券を配布するのに合わせて、和坂小学校地区社会福祉協議会が独自に配布するものです。

27年度ボランティア アグループの前期 活動予定

【ボランティア和の会】

◆ふれあい会食

ひとりの暮らし高齢者
の食事会
毎月第2・4水曜日
於：西明石町公民館

◆ふれあい訪問

ひとりの暮らし高齢者
の自宅訪問
毎月第2水曜日
トライやる

◆トライやる

・ウィーク

野々池中学生を受入
6月1日～5日
於：西明石町公民館

を中心の実施

◆みどりの会

和坂幼稚園児と

高齢者の交流会

時期：6月

於：西明石町公民館

◆野々池中学生の 友愛訪問

中学生と高齢者の

交流会

時期：7月

於：西明石町公民館

◆校区納涼祭出店

7月25日

於：和坂小運動場
かき氷・綿菓子など

【かいつ子ファミリー】

◆子育てひろば

乳幼児親子の交流会
毎月第4金曜日
於：中和坂公民館

（6月）七夕会
（7月）水遊び

【ボランティアわさか】

◆和坂小環境体験学習
6月：さつま芋
苗植え

◆校区納涼祭出店

7月25日
お好み焼きなど



ボランティアアグループ紹介（その3） 『ボランティアわさか』

和坂小学校校区で活動しているボランティアアグループを順次紹介していきます。

第3回目は、「ボランティアわさか」をご紹介します。

【設立・会員数】

わさかっ子きょうだいでづくり運動実行委員会として平成元年8月発足し、平成18年4月に「ボランティアわさか」に名称変更しました。

平成26年4月現在の会員数は31人（男性6人、女性25人）です。

【組織構成】

地域福祉ボランティアで会員が構成されています。

【活動エリア】

和坂小学校校区で活動しています。

【活動の目的】

青少年の交流や体験活動を通じ、その健全育成に寄与することを目的としています。

【活動内容】

①まちの寺子屋

平成19年9月

「まちの寺子屋」を和坂コミセン活動室で開設、平成20年3月まで計9回開催しました。

②納涼祭で模擬店出店

校区連合協議会主催の納涼祭で毎年模擬店を出しています。

③環境体験事業のサポートの実施

平成20年から、和坂小学校3年生の環境体験学習として、さつま芋づくりのサポートをしています。



児童の苗の植えつけ、水やり、草取り等の体験を指導し、10月にはみんなですっきり収穫作業をします。

に、さつま汁を調理し、会場の参加者へ児童自ら配膳します。「おいしいと褒めてくれたよ」と嬉しそうに語る児童の笑顔が会員の励みになっています。

